



石海小学校だより

校訓 「あかるく なかよく 力いっぱい」

太子町立石海小学校
NO.8 令和3年12月16日
発行者：校長 久保田 昌之

師走をむかえて

早いもので、今年も残りわずかとなりました。人権教育実践発表会、オープンスクール、マラソン大会、修学旅行等、大きな行事を無事に開催することができ、子どもたちにとっても有意義なものとなりました。



現在、日本の感染状況は落ち着いていますが、世界に目を向けると再拡大している国も多く、新たな変異株も報告されています。これから年末年始を迎えますが、3学期も充実した学習活動が行えるよう、引き続き感染防止対策にご協力よろしくお願いします。

一人一人の人権を大切に!

11月20日(土)に太子町人権教育実践発表会が行われ、石海小学校は、すべてのクラスが公開授業を実施しました。「6年道徳-差別のない社会をめざして」。「部落差別」「ハンセン病」「性の多様性」「SNS によるいじめ」等、各学年の発達段階に応じて、さまざまな人権課題について学習を深め、だれもが幸せと感じられる「差別のない社会」を実現しようという意欲を高めました。



6年道徳-差別のない社会をめざして

オープンスクール&マラソン大会

11月25日(木)に、2年ぶりにオープンスクールを開催しました。感染症対策のため、これまで保護者の皆様だけでしたが、今回は、おじいちゃんやおばあちゃんにも子どもたちのがんばっている姿をご覧いただくことができました。



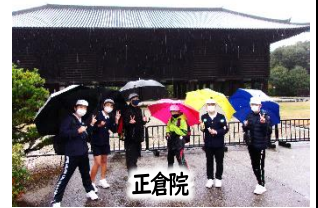
4年総合-手話講座

11月26日(金)には、マラソン大会を実施し、子どもたちは、自分のめあてに向かって、一生懸命走りぬくことができました。応援ありがとうございました。



思い出いっぱいの修学旅行

6年生は、12月7日(火)から1泊2日の日程で奈良・京都を訪れました。感染症対策で、10月から延期になっていたため、初めて冬の修学旅行となりました。事前に運動場に奈良の大仏を描いて大きさを体感していたのですが、やはり本物の大仏を見て、「どかい!」と感動していました。数々の歴史的建造物を見学したり、友だちと一緒におみやげを買ったりして、楽しい思い出がたくさんできました。



正倉院

楽しかった高校生との英語交流

太子高校のお兄さんやお姉さんが、石海小学校を訪れ、5年生を対象に英語交流を行いました。いろいろなゲームや英語クイズを一緒にしながら、楽しくわかりやすく英語の学習をすることができました。



スリー・ヒント・クイズ

もりあがったウィンター集会

12月14日(火)に、代表委員会で企画した児童集会が行われました。この日に向けて、一人一つ冬の飾りを作って、飾りつけをしました。集会では、「わくわくのわ」のゲームを全校児童で楽しみ、いろんな学年の友だちと交流できました。



みんなで作ったクリスマス飾り

***** 教室の窓 *****

机の上から筆箱が落ちました。横を通った児童の体が、机の角に当たったからです。すぐに「ごめん」と言いながら、床に散らばった鉛筆や筆箱を拾っていましたが、落とされた児童もすぐに「ごめん。端っこに置いとったから。」と言って、一緒に拾っていました。落とされたにも関わらず、相手を責めず、むしろ自分にも否があったと認める姿がステキです。

「相手が悪い」「あの人がこうしたから」と、相手や周囲を責め、「自分は悪くない」と相手の責任にしている方が楽かもしれません。しかし、そこに学びや改善はありません。あの2人はきっと、毎日いろいろな事から学んでいるのだと思います。

〈文責：教頭 三宅 優一〉